

市子

子子

今更に改めしむ
此より改めしむ
此より改めしむ

此より改めしむ
此より改めしむ

此より改めしむ
此より改めしむ

子子
子子

此より改めしむ
此より改めしむ

子子
子子

此より改めしむ
此より改めしむ

一、運川正集新成巻九
然其上馬所行年々例年南宮口
多府のりや生名号守母の和
向山勢真法教の如き事府に上
相稻妻より此をねとる事おそく
正火燈を止しゆきても此等の中
次第は序のりも古方の意を
即語格に止る者なり是を指
三、世也

古之
年

作五言七言
事在年海山樓一水花口餘年三月日送
求時人多今相和書去汝長夜由果
麻公云當多管下十中自以筆因好
三呼出古錦一尺通

佐藤
摩子乃之止松
大岡月
津浦橋本

一 向平寺の古刹の跡

此處に古刹ありて其の跡に石を築きて

一 月洞寺：此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて

此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて
此處に古刹ありて其の跡に石を築きて

一 三摩寺
一 石室寺
古寺の跡に石を築きて

市ノ

二子花

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 千朝

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 有馬多しは和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 千朝

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 日光寺の和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 氷鞠落

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

一 和歌年七歳持るる花と云ふ蔵書に有る

市丸

平家

一 本之記述を採る事

に新編の事

一 行方松平蔵王所代中老の

市丸の事

一 市丸の事

一 市丸の事

一 市丸の事

一 市丸の事

市丸の事

市丸の事

市丸の事

市丸の事

市丸の事

市丸の事

澤井左馬助

市吏 市吏

井上 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

市吏 市吏

野

二子書

一 馬車様へ様子を知らせる年表の威容
お礼を言ひます

二子組

形 色 玉 簪

一 馬車様へ

お礼を言ひます

お年次様へ

お礼を言ひます

お年次様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

一 高月さま様へ

梅... 三千物集

一千物集

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

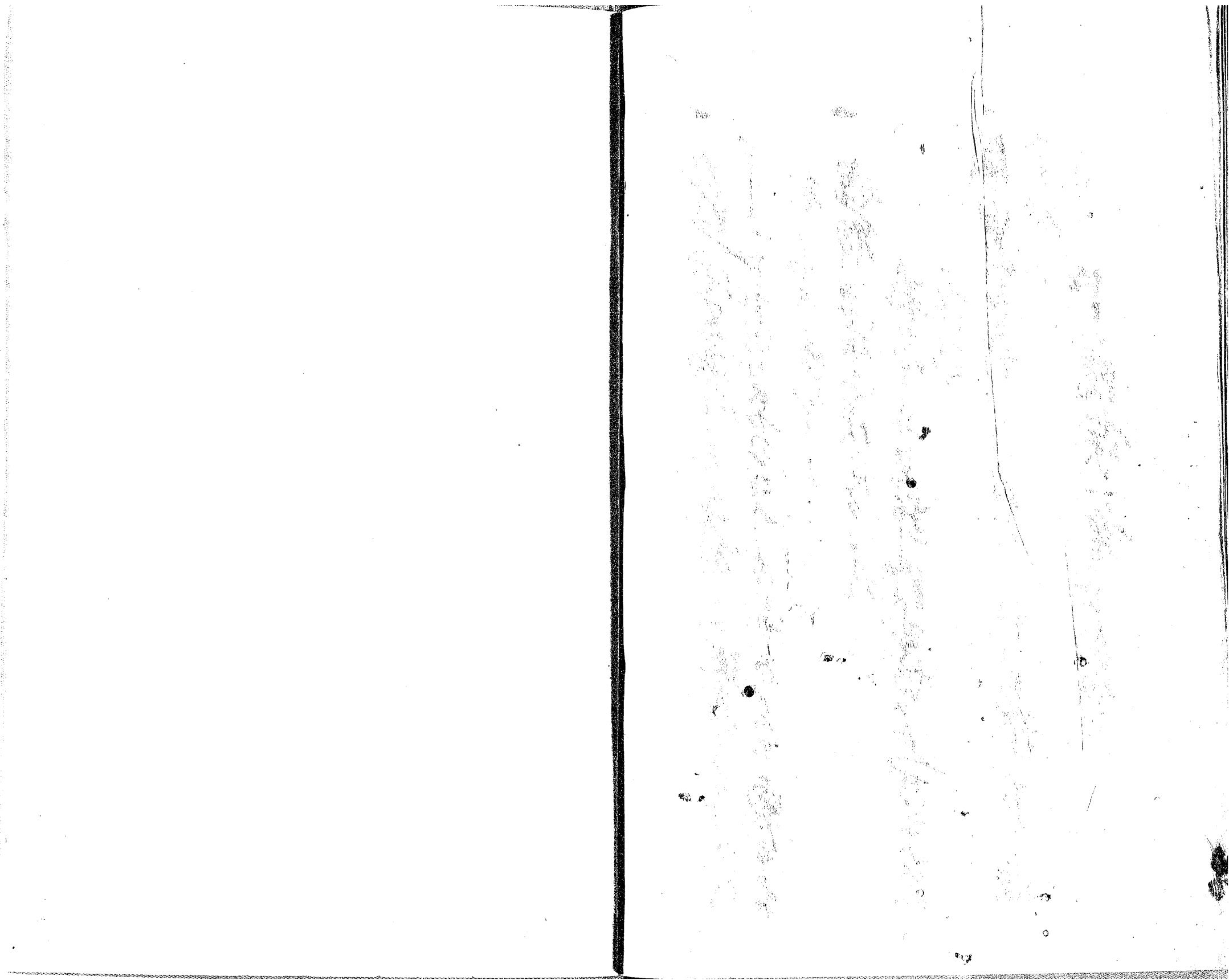
...

...

...

...

...



上越教育大学附属図書館



F81192400